

# 大阪市をつぶすな

## 存続署名8万5千人分を提出



「2度目の住民投票は時間と税金の無駄」と訴える中野氏(左端)＝2月27日、大阪市役所

維新の会が2度目の「大阪都構想」の住民投票を計画するなか、協会や市民団体などが取り組んできた「大阪市の存続を求める」請願署名の提出行動が2月27日に同市役所であった。署名を呼び掛けた大阪市民会議の中野雅司共同代表らは、集めた署名8万5426筆(うち、協会協力分833筆)を市に提出した。

記者会見で中野氏は、「大阪市を廃止し特別区を設置する提案は、2015年5月の住民投票で反対の意思が示され済み。再度の議論や住民投票は税金の無駄遣い・時間の浪費だ。終止符を打ってほしい」と訴えた。会後は市

議会議長と自民・公明・共産・OSAKAいくの各派の幹事長に陳情書を提出。「署名の趣旨には同じ思い」(自民)、「総合区を提案している」(公明)、「24区のみまで良いという市民の多数の声を維新は聞くべき。『都構想』は新庁舎建設などの初期コストが膨大だ」(共産)などの声が上がった。

### 確定申告セミナー開く

#### 経税部、4段階税制など解説

確定申告の時期を迎え、経税部は大阪府保険医療協会と共催し、税制の改定内容や医療税制について学ぶセミナーを2月24日に保険医会館で開いた。協会税理士団の伊藤幸子氏が講師を務め、参加は8人だった。

伊藤氏は、医療機関の収入や必要経費、給与、減価償却における修繕費などについて説明。続いて、租税特別措置26条(4段階税制)に基づく所得

計算の方法を解説した。また、医療費控除で領収書の提出が不要になったことを紹介。セルフメディケーション税制の細則や、2018年分から適用される配偶者控除と配偶者特別控除の改正内容についても紹介した。

### インプラントの不良例

#### 北河内地区

北河内地区は2月24日、「不良症例から学ぶ

インプラント治療」の講習会をOMMビル(大阪府中央区)で開き、33人が参加した。講師は北河内地区の井上雅裕氏が務めた。

## 貧困の連鎖断ち切ろう

### 生活実態調査など方針決める

協会が常任幹事団体を務める大阪社会保険推進協議会は4日、第28回総会をM&Dホールで開いた。府民の生活状況を可視化し、貧困の連鎖を断ち切るために、生活実態調査に府内全域で取り組むことを柱とする運動方針を決めた。

方針は、実態調査に加え、▽住民本位の介護総合事業へ全府的な運動に取り組む▽府内統一国保料の撤回運動▽命と暮らしを守る相談活動の推進など重点課題に位置付けた。国保料の統一化問題では、市町村に国保料の引き下げと減免制

度の拡充を求めることも、3年目・6年目の制度見直しへ向けて統一化撤回運動を進めることを決めた。また、役員体制を確認し、常任幹事に協会の矢部あづさ理事を再任した。

討論では、3月末廃止予定の住吉市民病院の存続運動の報告や、社会保障の充実を求める運動を通じて貧困と格差の連鎖を断ち切り、憲法を活かす社会の実現に全力を挙げましょう。安倍政権の改憲を阻止しましょう」とするアピールを全会一致で採択した。

最後に、「社会保障の充実を求める運動を通じて貧困と格差の連鎖を断ち切り、憲法を活かす社会の実現に全力を挙げましょう。安倍政権の改憲を阻止しましょう」とするアピールを全会一致で採択した。



NPPO法人  
「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」理事長  
アイルランド・コーク大学  
西 真紀子

北欧モデルの大きな特徴の一つが、チーム歯科医療が発達していることである。歯科医師がそのリーダーで、歯科衛生士、歯科助手(デンタルナース、矯正アシスタント)、歯科技工士で構成される「1」。

周病科との関係が強い。歯科衛生士も高校時代の成績が優秀でなければ入れない人気分野である。歯科医師と歯科衛生士の能力の差が小さいので、歯科衛生士の学生が歯学部転部するケースがあり、歯科技工士学部ではそれが問題らしい。

歯科医師には一般歯科医と専門歯科医の別がある。専門歯科医には、矯正、口腔外科、補綴、歯周病、小児歯科、歯内療法、歯科放射線、歯科病理の分野がある。大学教育(写真)は5年間で、医学部に並ぶ難関である。専門医になるには卒業教育が必要である。

歯科技工士の養成も大学で行われ、期間は3年である。最近では、技術や材料の進歩が目覚ましく、入学試験ではスウェーデン語に加えて、英語と数学も重視されるようである。卒業後は公立歯科医療サービス、または私立の開業医に歯科技工士として勤務する道がある。他にも、歯科業界で営業社員や製品の専門家として働くこともある。歯科助手については、大学での養成は行われていない。

## チーム歯科医療の発達

歯科衛生士の業務範囲は、日本より広く、齶蝕と歯周病の診断、X線撮影、浸潤麻酔、下顎伝達麻酔、仮充填などが入る。歯科医院内独立や、独立開業もできる。衛生士の養成は大学で行われ、期間は2または3年である。その後、修士号、博士号のコースもある。歯周病治療が多く、大学内でも歯科衛生士、歯科技工士になる学生が一緒にいて、一人の患者を担当し、チーム医療を臨床実習中に学ぶ。自分自身の職種への自覚、他の職種との協働作業での問題の解決力など、学生時代に培われることは、北欧の歯科医療の発達に大きな意味を持っているだろう。

学生臨床実習から  
チーム医療



スウェーデン・マルメ大学歯学部の中庭。ここに歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の卵たちが通う

**新卒・第二新卒DHの採用なら...**

# ハモナビ 学校求人プラン

こんな歯科医院様へオススメ!!

- 求人票を書くのが大変!
- 医院をもっとアピールしたい!
- 長期間の求人広告を出したい!

**Wのアピール!!** (リーズナブルに) **長期掲載!!**

- ①60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置!
- ②WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!

医院の詳しい情報を的確に掲載  
医院の雰囲気も伝える事が可能です

和田精密歯研グループ  
ヒューマンリソース  
**ハーモニック**

詳しくはお電話か、ホームページをご覧ください

0800-111-4510 FAX.06-6393-3232

ハモナビ 検索 クリック!

http://harmonic-net.co.jp/